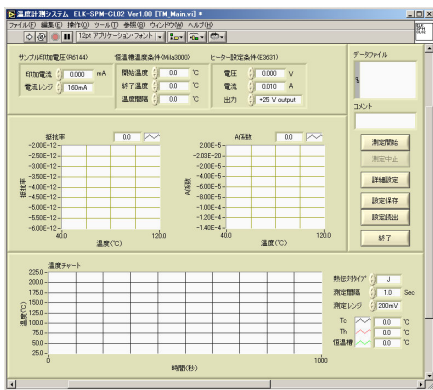


# アプリケーション事例紹介

## 温調器と GPIB 機器制御による温度試験システム

本システムは ULVAC 製 Mila-3000 をコンピュータから温度ステップ及び時間などの操作を行う為のプログラム、アジレント製 3631A の DC 電源を使用して温調器への信号を出力させるプログラム、温度変化に伴う試料の電気信号をアドバンテスト R6144、ケースレー181、ケースレー195A にて取得し、これらを GPIB を介してコンピュータに取込むためのプログラムを作成し、恒温槽による温度試験システムとして運用できるようにします。

### システム全体概略

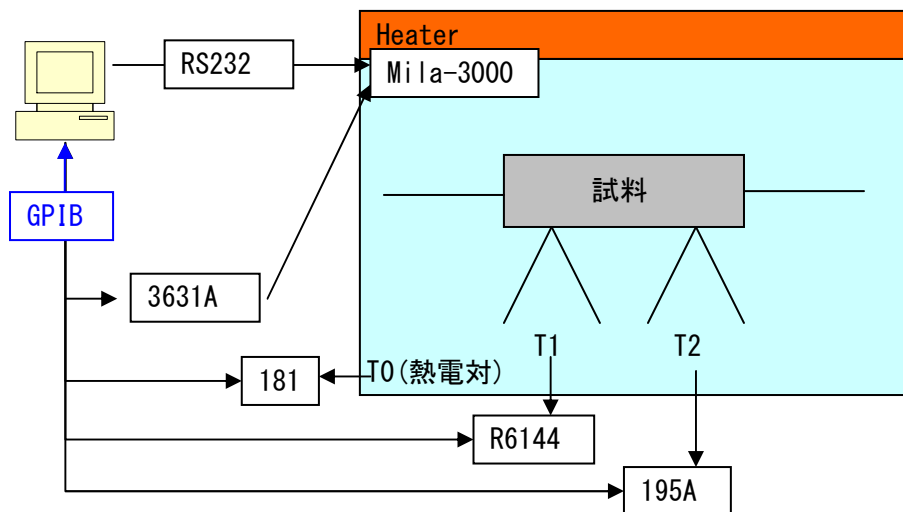


各計測機器について基本的なドライバソフトを作成の後、全体的な試験フロー手順に沿ったプログラムを構築します。

プログラムは熱電対から取得した温度データを基に目標温度かを自動判定してデータを収集します。

目標温度は温度ステップ及び時間を設定して繰り返しデータ収集を行い PC に表示／保存します。

また、生データに対して供給される演算式にて処理を行います。



### 費用

プログラム作成費用のみ 約50万円程度

お客様のご要求に基づくカスタマイズ対応製品です。

計測制御のシステムインテグレーター 計測制御用 Windows プログラムの受託開発

お問い合わせは・・・



株式会社エレクトロニカ

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台 2-11-1-504

TEL 042-754-0606 FAX 042-758-0177

http://www.elk.co.jp